# 生理革命委員会

メンバー:山領珊南、山形萌花、澤田まりあ(高校3年生)

「総合的な探求の時間」で「生理の貧困」をテーマに3人グループを結成。

現在は任意団体「生理革命委員会」として活動中!

2022年秋

校内でアンケート調査、校内で1ヶ月間の実証実験実施 2023年

2月クラウドファンディング実施 / 支援総額2,124,000円

オンライン署名実施 / 現在1307件

6月岡山県議会に陳情書 →全会一致で採択 岡山県教育委員会に提言書提出

9月下旬ごろ~ 実証実験開始



りな理由で、生理用品を交換する頻度を減らした

118

64 L

## 「トイレットペーパーと同じように生理用品を。 常識を一緒に変えよう!」 岡山県内の高校の個室トイレに生理用品を設置しよう!

実証実験結果 報告 (ダイジェスト版)

-2024年2月20日-

生理革命委員会

## 実証実験の経過

陳情と提言

実証実験

中間報告会

不参加校 アンケート

2023/6/13 県議会に陳情書、 県教委に提言書を 提出

2023/7/5 全会一致で陳情を 採択

県教育委員会との 連携を開始 8~9月 説明会・個別相談 会を開催 案内した78校の内 計23校が参加

9月下旬〜 随時申込受付 <u>計8校が参加</u> 事前アンケート、 事後アンケートの 回答を依頼 2023/11/24 取組の中間報告 事前アンケートの 回答結果を中心に 紹介 23名参加(議員、 高校教員と生徒、 関心ある市民等)

2024/1/9~1/19 実証実験に参加し ていない70校に、 アンケート調査 計24校が回答

## 実証実験について

8校が参加中 倉敷工業高校、津山商業高校、笠岡高校、高梁市立宇治高校、 倉敷琴浦高等支援学校、津山東高校、岡山城東高校、玉島高校

・配布数など

【1人あたり2.5枚/月<sub>\*</sub>】×3か月分を、女子生徒数に応じて提供 大きいサイズ:普通サイズ=おおむね4:6

(※枚数は2022年度の岡山後楽館高校での実証実験結果を参考にした)

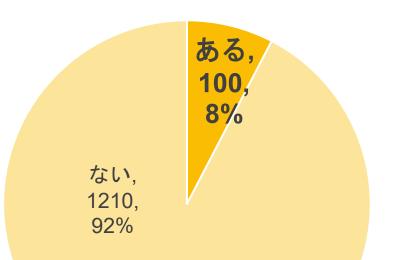
## 各アンケート回答数

- 事前アンケート(対象:生理を経験したことがある人)1310件/8校
- 事前アンケート(対象:生理を経験したことがない人)691件/8校
- 事後アンケート(対象:生理を経験したことがある人) 965件/6校
- 担当者アンケート(対象:各校での担当者)6件/6校

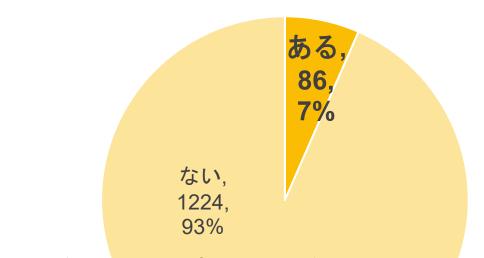
## 事前・事後アンケート結果

### 生理用品が手に入らなかった経験

経済的理由または経済的理由以外で 生理用品が手に入らなかったこと (経済的10、それ以外96 ※重複あり) 経済的な理由で、 生理用品を交換する頻度を減らしたこと



手に入らなかった経験…13人に1人

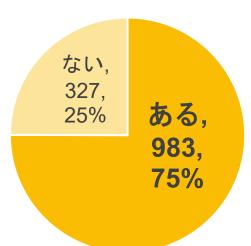


交換頻度を減らした経験…15人に1人

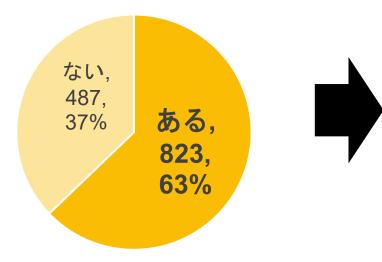
- ●生理用品の確保は一定数の人が抱えている問題
- ●交換頻度を減らすことによる健康への悪影響が懸念される

## 困った経験

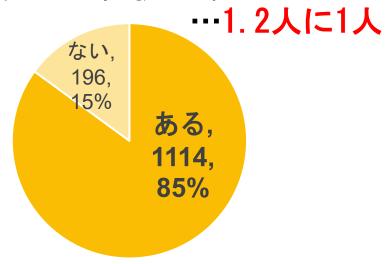
学校に持ってきて いなくて困った



学校には持参してい たがトイレに持って きていなくて困った



家からの持参忘れ、トイレへの 持参忘れ、いずれかの理由で、 学校で困った経験がある

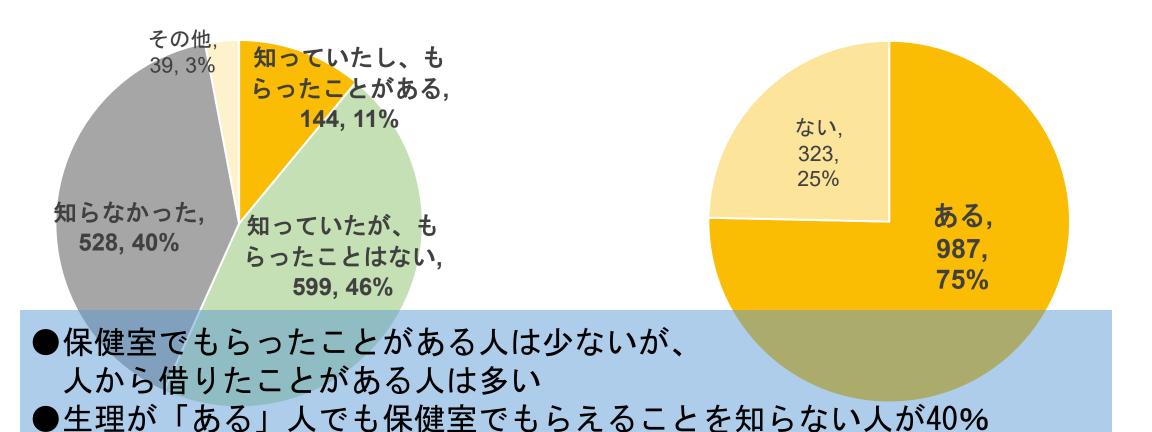


●生理用品がなく、学校で困った経験がある人が85%

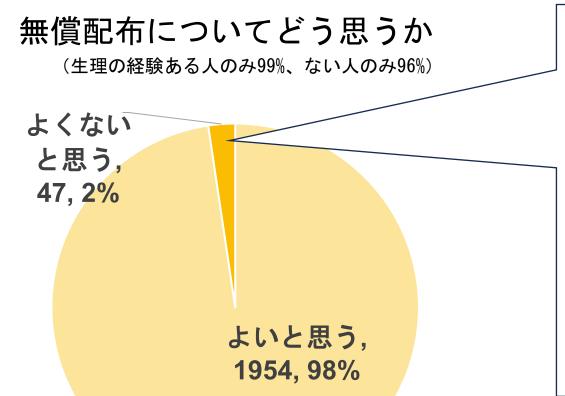
## 生理用品が手元にない時

保健室で生理用品をもらえる ことを知っているか?

生理用品を人から借りたこと



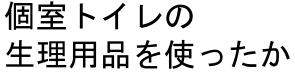
### 生理用品の無償配布

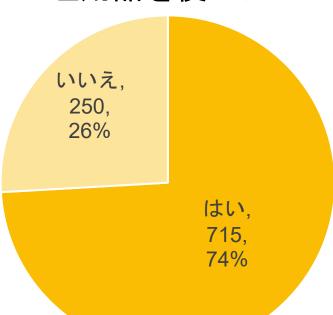


- 財政負担が気になる 税金 本当に必要な人のみ無償で良い 自己負担すべき
- トラブルの懸念持ち帰る人がいるのではないか
- 自分は使わない身体に合ったものを使いたい衛生面が気になる

●ほとんどすべての人が、
困っている人が生理用品を確保できる体制は必要と考えている

### 生理用品の利用





#### どのような時に利用したか

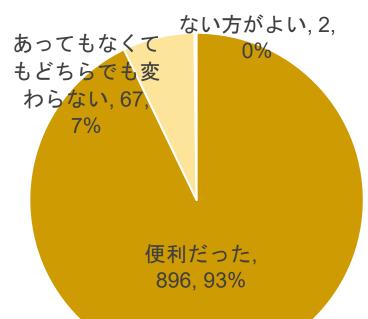
次に生理が来た ときのために (保管用), 4, 1%

> 急に生理が 来たとき, 346,48%

学校に生理用品 を持って来るの を忘れたとき, 167, 23%

学校には持って来た けれど、トイレに 持って来るのを忘れ たとき, 197, 28%

#### 個室トイレにあるのは どうだったか



- ●自分は使っていないが、**安心感**があり**便利**だったと回答する人も多い
- ●どちらでも変わらない(全員が使っていない)は、いつも持ってきている、 自分が使わなかったからという意見がほとんど

# 生徒の意見

内容	具体的な意見			
良かった、安心だった等	<ul> <li>・もしもの時安心だから</li> <li>・あ、今日持ってきてない…誰かに借りなきゃ…という憂鬱な気持ちがなく、いつ来ても大丈夫、なんとかなる、という安心感がものすごくあってよかった。生理、という辛い期間でも学校が少し安心できる場所になった気がしたから。</li> <li>・いつでもトイレにあると思うと安心できる急に生理が来た時に、すぐ対処できる、恥ずかしくない</li> <li>・いつ生理がきても大丈夫だという安心感今までは常に二、三枚持ち歩いていたけど、トイレに置かれてからは一枚だけ持ち歩くようになって、身軽になった。</li> <li>・ストックも大切だけど、もしもの時に便利だから</li> <li>・私は使ってないけどあると安心する</li> <li>・急に生理が来たときに教室に帰らずに使える、忘れたときに友達に借りる罪悪感がない</li> <li>・急に来てどうしようもないときに、横にあったので他の人に頼らずに済んでよかった</li> </ul>			

# 生徒の意見

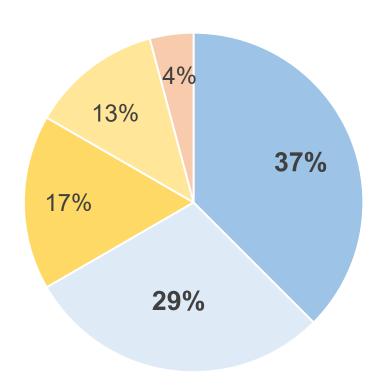
内容	具体的な意見				
生理用品の種類	<ul><li>サイズはもう少し大きい方が良い(普通、大きいサイズともに)</li><li>さまざまな種類があるとなお良い(羽の有無やサイズなど)</li><li>どのような製品なのか表示あると良い</li></ul>				
補充	<ul><li>・補充が行き届いていないことが多かった</li><li>(すぐ使えるようトイレットペーパーと同様に掃除用具入れに置いていても良い)</li><li>・大きいサイズの方がよくなくなっていた</li></ul>				
衛生的な設置方法	・蓋つきのケースに入れてしっかり設置されていると良い				
ルールづくり	<ul><li>・本当に必要な人が使えるようにするための策を検討したい</li><li>・使用したら返した方が良いのか</li><li>・ごみが増えたように思うのでそうした表示を</li></ul>				
各校の実情に 応じた改善策	<ul><li>・洋式トイレだけでなく和式トイレにも設置してほしい</li></ul>				

## 不参加校アンケート結果

#### 不参加校アンケート

## 検討過程

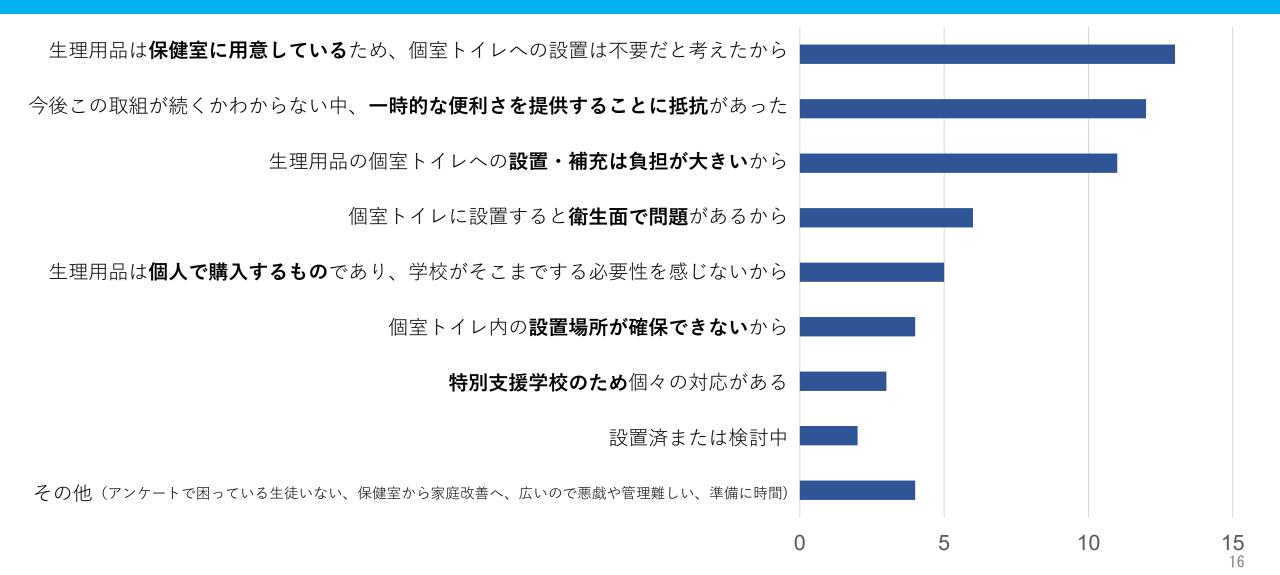
- ■担当教員のみで参加しないことを決めた
- 教員間で参加を検討したが、参加しないことになった
- ■教員と生徒間で参加を検討したが、参加しないことになった
- ■検討中
- ■既に設置している



●66%が教員のみで参加しないことを決めている

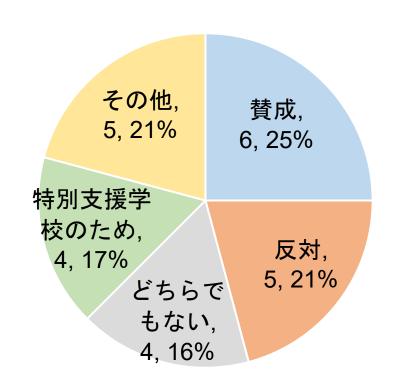
#### 不参加校アンケート

#### 不参加の理由



## 本取組に対する賛否

設置場所・衛生面・負担感などの 課題をクリアできる場合、個室ト イレへの設置についてどうか?



賛成	<ul><li>女性の権利擁護の社会づくりにつながる</li><li>体育等で携帯できない時に安心</li><li>小中学校でもあった</li></ul>
反対	<ul><li>生理用品は個人で用意するもの</li><li>学校外では一般出来ではない現状</li><li>体調等の自己管理の習慣づけ</li></ul>
どちらで もない	・人的・金銭的負担、衛生面、ルール等 ・学校外では一般的ではない現状
特別支援 学校	・個々にあった取組が必要
その他	<ul><li>・人的負担、トラブル対応</li><li>・保健室で家庭状況改善につなげたい</li><li>・学校外では一般的ではない現状</li><li>・体調等の自己管理の習慣づけ</li></ul>

## 実証実験の実績

<b>24</b> +7	実証実験前の 保健室での ひと月の配布数	実証実験での使用数			ひと日の侍田粉	一人当たりの
学校   		普通	大きい	3ヶ月計	ひと月の使用数	ひと月の使用数
A高	0枚	1	7	8	2. 7枚	0. 24枚
B高	※1 0枚	566	336	902	300.7枚	1.05枚
C高	2枚	_	1	1		<u>—</u>
D高	2枚	696	226	1032	344. 0枚	1. 60枚
E高	2枚	1240	950	2190	730.0枚	1.59枚
F高	10枚	280	178	458	152.7枚	1.13枚
G高	20枚	_	_	_		
H高	※2 33枚	2357	1944	4301	1433. 7枚	2. 39枚

平均 1.33枚

## 懸念点と対応策等

懸念点	実証実験の実績	対応策や懸念に対する意見等
補充の	・補充が行き届いていないことが多かった	・好事例の共有
人的負担	・掃除用具入れでの保管の意見	(※ルールとの兼ね合いも)
衛生的な 設置方法	<ul><li>・不安定で落ちていることもあった</li><li>・衛生面が気になる為使わなかったとの意見</li></ul>	・好事例の共有 ・設置ケースの検討(場合により予算)
持ち帰り、 トラブル 等ルール	<ul><li>保管用の利用は2件</li><li>トラブルの様子は見当たらなかった</li><li>本当に必要な人が使えるようにとの意見</li></ul>	<ul><li>取組目的や趣旨を明確に言語化する</li><li>それ以上のルールは各校の実情に応じて</li><li>生徒からボトムアップで検討してほしい</li></ul>
自己管理	・急に生理がきたため利用した人が50%	・周期が安定しない年齢層であるという前提
習慣	・学校に持ってくるのを忘れた人は22%	・学校生活はトイレに行く自由度が低い前提
保健室で	・ひと月当たりの、保健室での配布数と個室	・在庫を保健室でも管理など、保健室へのア
の対応	トイレでの使用数に大きな差が認められる	クセスの機会も確保するなどが考えられる

### まとめ

- ・実証実験に参加した学校の反応は良好
  - 困ったときに本当に助かった
  - ・今回は使う機会がなかったが安心感があった。などの意見が多数
- ・不必要に多量な利用は確認されていない
  - 想定量を上回る利用はなく、概ね趣旨を理解して利用されたと考えられる
- ・補充方法や製品選択、ルール等のブラッシュアップ
  - 各校での取組事例共有・公開
  - 各校生とのボトムアップによる改善案の検討 などに取り組みたい
- ・参加校8校。教員のみで不参加を決めた学校は6割。
  - ・生徒の意見を聞く機会の確保
  - ・取組状況の公開により、更に取組を推進したい
  - ・学校に常備されていると、災害時に役立つなどの副次的効果もある